公表の目的について

医療・介護・保健統合データベース（YoMDB）は、日常生活圏域ごとの地域包括ケアシステムの推進等のために、平成30年度以降、医療局と共同で各種データを集約、個人情報を極力削除の上、運用を行っています。

このたび、多職種・住民と連携した日常生活圏域ごとの地域包括ケアシステムの更なる推進のため、汎用性の高い基礎的な集計表を作成し、オープンデータとして公表します。

なお、各項目の数値については、日常生活圏域等ごとに特性があることを前提として考えており、各地区の優劣を判断するものではありません。

公表する項目について

・人口（総数、14歳以下、15～64歳、65歳以上、75歳以上、各年齢階級別割合）

・要介護認定者数・認定率（総数、要介護度別）

公表する圏域について

・日常生活圏域（高齢者保健福祉計画圏域）

・地域包括支援センター圏域

・地域福祉計画地区別計画圏域

圏域設定の方法について

　上記圏域の圏域設定にあたっては、圏域一覧表等では明確に指定されていない住所（○○町の一部等）についても、データを抽出するために、仮で住所を指定しています。

　なお、日常生活圏域（高齢者保健福祉計画圏域）の圏域一覧については以下ページの【第8期計画　全体版】のファイル154ページ以降に掲載しています。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/koreisha-kaigo/kyogikai/chiikihoukatsu-care/8ki-keikaku.html>

圏域に関する留意点

圏域の範囲について、新たに地域ケアプラザが開所した場合等の変更・追加があった場合は、過去の数値についても、最新の圏域範囲に基づき公表します。

人口情報について

人口情報は、住民基本台帳の登録人数から算出しています。

データ処理方法の違いから、横浜市統計ポータルの人口情報とは一致しません。

要介護認定情報について

要介護認定に関する項目は、介護認定情報から算出しています。

　介護認定情報は、申請日が介護認定日となるため、3カ月遅れでデータを取得しており、横浜市介護保険実施状況の数値とは一致しません。

　また、認定率の母数の考え方について、本データベースの認定率の母数は、65歳以上人口を採用しています。高齢者保健福祉計画上の認定率の母数は第１号被保険者数を採用しており、数値は一致しません。

最小集計単位の原則

集計表の値は、厚生労働省「レセプト情報・特定健診等情報の提供に関するガイドライン」に準拠し、その最小集計単位の原則に従い、集計単位が 10 未満の場合は「NULL」で表示しています。